

藤枝市地域公共交通計画 概要版

1 計画の概要

(1) 計画の目的

公共交通を取り巻く情勢の変化に対応するため、本市公共交通の現状・課題などを見つめ直し、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくることで、誰もが快適に移動できる環境を整えること、また、持続可能な公共交通網を実現することを目的として策定するものです。

(2) 計画の位置づけ

「交通政策基本法」及び「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（活性化再生法）」に基づき策定します。また、これまでの「藤枝市地域公共交通網形成計画」を引き継ぎ、市の上位計画や、その他の計画と調和を図りながら策定します。

(3) 計画の対象区域

藤枝市全域

(4) 計画の期間

令和3年度から令和7年度まで（5年間）

2 公共交通が抱える課題

- 限られた財源での利便性、効率性、社会的価値を考慮した公共交通網の形成
- 主要な施設への移動の確保
- 超高齢化社会に対応した移手段の確保
- 地域特性に応じた移手段の確保
- 路線バス等の利便性の向上
- まちづくり政策との連携
- 公共交通に関する市民意識の醸成
- 運行の効率化
- 介護・福祉タクシー事業者の確保・維持

3 今後の方向性

課題解決に向けた新たな取組

- (1) 超高齢社会における運転免許証返納後の移手段の確保などニーズの多様化に対応する「既存の公共交通にとらわれない移動の確保」
- (2) 拠点集約型都市構造への転換を目指す立地適正化計画と整合した「新たなまちづくりの考え方との連携」
- (3) バス・タクシー乗務員の担い手不足等の課題解決や利用者の利便性向上を図るための「飛躍的に向上した新たな技術の活用」

本計画における重点項目

- (1) 主要な交通ネットワークの確保・維持
- (2) 地域内交通の利便性向上
- (3) まちづくり・観光・福祉との連携
- (4) 自動運転技術等の先進技術の活用
- (5) 市民意識の醸成

4 計画の基本方針・目標・施策

～誰もが快適に 移動できるまち ふじえだ～

地区交流拠点から都市拠点・文化交流拠点へ アクセスできるネットワークの形成

「ふじえだ型コンパクトシティ+ネットワーク」を構築するため、藤枝駅周辺を核とした都市拠点や市役所・蓮華寺池公園などを含む文化交流拠点と地域の中心部である地区交流拠点を、民間路線バス、市自主運行バスや乗合タクシー等により官民連携して効率的に公共交通でつなぎつつ、各地区交流拠点を中心とした地域内の移動については、地域の要望や実情に効率的な運行形態や運行方法により移動の確保・維持を行います。

目標 1

ふじえだ型コンパクト+ネットワークの構築

施策1 地域特性に応じた公共交通サービスの提供

(1) 地域需要に応じた路線の選択

- 地区交流拠点から都市拠点・文化交流拠点への移動手段を確保
- 地域内移動については、地域の要望や実情に応じた運行形態や運行方法を検討
- 効率性や採算性を踏まえた路線設定
- 国県の補助制度を活用し、路線を維持

(2) 藤枝市立総合病院への移動手段の充実

- 様々な運行形態により路線の充実

(3) 広域移動手段の確保

- 富士山静岡空港とJR藤枝駅を結ぶ富士山静岡空港アクセスの運行
- JR藤枝駅と東京渋谷を結ぶ高速バス路線「渋谷ライナー」を維持

(4) 地域活力による交通手段確保への支援

- 地域互助の取組である地域支え合い出かけっCARサービスが持続可能な取組となるような仕組みづくりの支援
- 企業バスを利用した乗合バス等地域の輸送資源の活用取組



ラッピングをした市自主運行バス

施策2 官民連携による効率的な公共交通の運行

(5) 民間路線バスの運行の確保

- 国・県・市が連携した補助金等の活用による民間バス路線の確保

施策3 まちづくり政策との連携

(6) 拠点づくりの取組と路線の確保

- 第6次藤枝市総合計画や立地適正化計画に位置付けられた新たな拠点の創出など、まちづくり政策と連動した公共交通の確保や交通の要衝となる結節点の整備

(7) 観光スポット、地域振興スポットへの路線の確保

- 観光スポットや地域振興スポットへの移動手段の確保

(8) 公共交通と連携したシェアサイクル事業との連携

- シェアサイクルを利用した乗継ぎの利便性向上施策の推進及びシェアサイクルのステーションをバス停付近に設置するサイクルアンドライドの環境整備



シェアサイクルのステーション

施策4 運行の効率化

(9) 自動運転技術や次世代交通システムの確立

- 自動運転技術や次世代交通システム活用の研究

目標 2

利用しやすい環境整備による利用促進

施策5 利用環境の改善

(1) バス停上屋整備等待合・乗継環境の整備

- バス停の上屋整備など待合乗継環境の整備
- 行先や乗継等の表示サインの充実

(2) サイクル&ライドの推進

- JR藤枝駅や主要結節点の駐輪場の確保

(3) バリアフリー車両への対応や感染症対策の実施

- 低床バスへの更新及び環境に配慮した車両の選択
- 「公有民営方式車両購入事業」を活用した民間事業者へのノンステップバスの貸与
- 介護・福祉タクシー事業者への必要な支援
- 新型コロナウイルス感染症等の対策

施策6 情報提供の充実

(4) 利用しやすい時刻表の配布

- バスマップ・時刻表による公共交通の情報提供の充実

(5) ICTを活用した情報提供の充実

- スマホ等を通じた運行情報サービスの提供
- 市自主運行バス等へのバスロケーションシステムやキャッシュレス決済の導入

(6) 観光等と連携した利用促進

- 商業・観光など多様な関係者との連携及び利用促進
- スマホ等から目的地周辺及び経路途中の観光名所や店舗の情報提供を行う観光型MaaSの実証実験の実施
- バス沿線の施設と連携した利用促進につながる企画立案



バス・マップ時刻表

施策7 自家用車から公共交通への転換促進

(7) 高齢者への利用促進

- 市内自動車学校と連携した高齢者講習時における公共交通の利用促進リーフレットの配布
- 「バス専用大御所パス」の利用推進、周知PR

(8) 高齢者の免許返納後の支援

- 運転免許証自主返納者に対するバス券等の配布
- 福祉有償運送の促進

目標 3

多様な関係者との連携による公共交通の確保

施策8 公共交通への市民参画推進

(1) バス利用に向けた意識啓発

- 高齢者や小学生等を対象とした出前講座を実施

施策9 公共交通に関する地域体制づくり

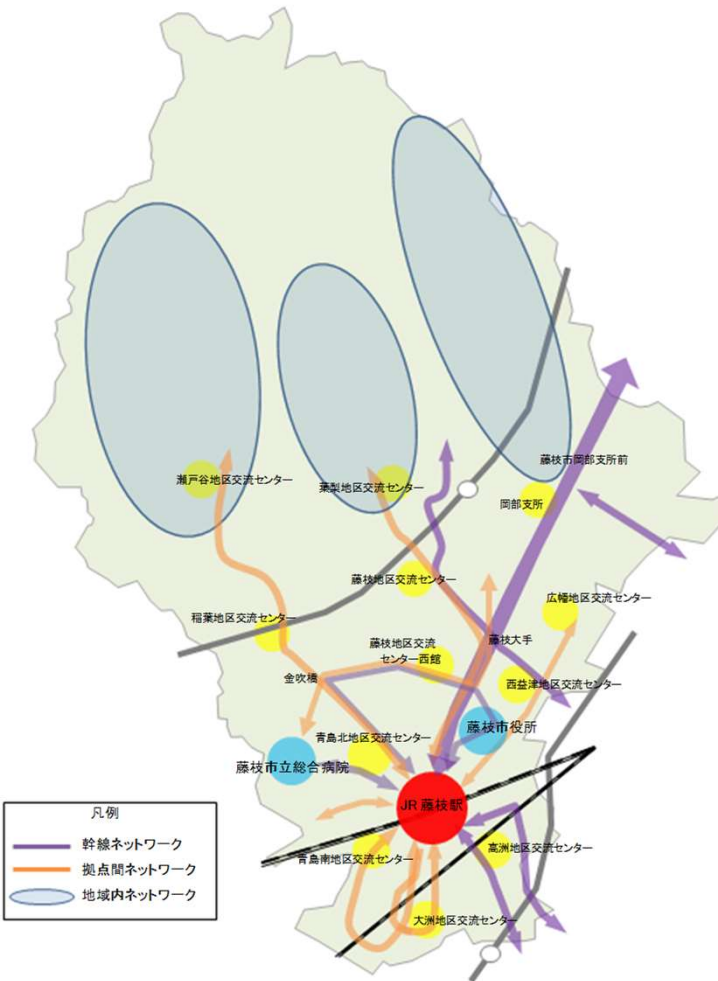
(2) 地域の関係者との協議

- 地域の協議会や自治会等と意見交換会等の実施及び運行に関する情報提供

(3) 地域の公共交通キーパーソンの発掘・育成

- 地域の核となる人材の発掘、育成

5 藤枝市全体の公共交通ネットワークのイメージ



区分	基本的な考え方
幹線ネットワーク	市域をまたいで周辺市町と本市を結ぶ広域的な路線やJR藤枝駅・市役所・藤枝市立総合病院等の主要施設を結ぶ交通ネットワーク。
拠点間ネットワーク	各地区交流拠点等と都市拠点・文化交流拠点を結ぶ交通ネットワーク。
地域内ネットワーク	各地区交流拠点等を中心とした地域内の移動を担う交通ネットワーク。

6. 計画目標の評価指標

目標	評価指標	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
【目標1】 ふじえだ型コンパクト+ ネットワークの構築	民間路線バス・市自主運行バス・ 乗合タクシーの利用者数	1,370千人/年	1,370千人/年
	乗合タクシーや出かけっCAR等 地域の需要や実情に応じて新たに 移動を確保した路線数または地区数	3地区	9路線(地区)
【目標2】 利用しやすい環境整備に よる利用促進	バスロケーションシステムや キャッシュレス決済等利便性向上 のために新たにシステムを導入し た路線数	—	8路線 (計画期間中)
	市内高齢者(65歳以上) 運転免許証返納者数	868件/年	900件/年 (令和7年度)
【目標3】 多様な関係者の連携による 公共交通の確保	出前講座・協議会・利用促進事業 の実施回数及び参加者数	9件/年 167人/年	12件以上/年 200人/年

お問い合わせ先
 藤枝市
 Fujieda City

〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山1丁目11番1号
 地域交通課 TEL054-631-4169 FAX054-643-3280
 E-mail kotsu@city.fujieda.shizuoka.jp